

重点戦略マネジメントにより抽出した課題

○政策の基本 人づくり

| No | プロジェクト | 重点的取組 | 課題 |
|----|-----------------|--------------------------|---|
| 1 | 人をはぐくむ | 自立する力をはぐくむ (若者世代) | <県内企業への就職の促進> 若者の都市部への流出を抑制し、県内定着を促進するため、若手人材の安定的確保を求める県内企業と、魅力的な企業への就職を求める新規学卒者等との効果的なマッチングを強化する必要があります。 |
| 2 | | 挑戦する心をはぐくむ (大人世代) | <女性の活躍促進> 出産・育児を契機とした離職や意思決定の場への参画率の低さなど、女性の活躍がなかなか進まない状況にあることから、社会の様々な分野で女性が活躍する環境づくりをより一層進める必要があります。 |
| 3 | | 子育て力をはぐくむ (子育て世代) | <若者の子育て力の育成> 少子化による人口減少が急速に進む中、子どもや若者が家族や地域社会の意義や役割を自覚し、将来親となり、地域を支える意識を醸成する必要があります。 |
| 4 | 文化・スポーツを通じた人づくり | スポーツによる健やかな人づくりと世代間交流の促進 | <東京オリンピック等キャンプ地誘致等の推進> 海外のトップアスリートを間近にし、交流の機会を持つことは、スポーツを通じた人づくりに大きな効果が期待できることから、東京オリンピック等のキャンプ地誘致を進めるとともに、観光客の受入環境を整備する必要があります。 |

○重点戦略1 暮らしを支える安心戦略

| No | プロジェクト | 重点的取組 | 課題 |
|----|----------------------|------------------|---|
| 5 | 安心の子育て環境づくりプロジェクト | 地域における子育ての支援 | <子どもの心の診療等の体制整備> 発達障害等の心の問題を抱え、就学後に問題行動が顕在化した子どもについて、早期発見と診療を円滑に行う連携支援体制を構築する必要があります。 |
| 6 | | 子どもを守りはぐくむ体制づくり | <要保護児童等に対する支援拠点の設置> 児童虐待相談が増加する中で、地域において要保護児童等が適切な相談支援を受けられる体制を強化する必要があります。 |
| 7 | 地域でつくる福祉環境プロジェクト | 地域における支え合いの推進 | <地域包括ケアシステム構築に向けての市町村の取組への支援> 人口減少と超高齢化が進む中で、高齢者が住み慣れた家庭や地域で安心して生活を送ることができるよう、医療、介護、予防、住まい、移動など自立した日常生活に向けた支援を行う仕組みを構築する必要があります。 |
| 8 | 元気で健やかな暮らし実現プロジェクト | 長寿社会における健康づくりの推進 | <健康づくりのための県民運動の推進> 県民が生涯にわたり健康でいきいきと暮らすためには、運動習慣の定着が重要であることから、身近な場所や豊かな自然の中で気軽に運動できる環境を整備する必要があります。 |
| 9 | 日々の暮らしの安全・安心実現プロジェクト | 犯罪が発生しにくい地域づくり | <振り込め詐欺を始めとする特殊詐欺の撲滅のための取組> 刑法犯認知件数は減少傾向にある一方で、振り込め詐欺等の特殊詐欺が急増し、県民に大きな被害と不安をもたらしていることから、撲滅のための取組を強化する必要があります。 |

○重点戦略2 明日を拓く成長戦略

| No | プロジェクト | 重点的取組 | 課題 |
|----|------------------|-----------------|---|
| 10 | パワーアップとちぎプロジェクト | 本県の強みを活かした産業の振興 | ＜ものづくり企業の技術力や中小企業の経営力の向上への支援＞ 国際競争が激化する中で、本県の強みであるものづくり産業の持続的な発展のため、技術力と競争力、経営力を高め、雇用の安定と地域の活力を維持向上させる必要があります。 |
| 11 | | 挑戦し、成長する企業の創出 | ＜新たな成長産業の創出等に関する検討＞ 本県経済の持続的な発展のためには、今後の成長が期待され、雇用と地域の活力を生み出す新たな産業の創出や育成を行う必要があります。 |
| 12 | | 力強い農業の推進 | ＜園芸の生産振興の強化＞ 担い手の高齢化や国際競争が進む中で、農村の活力と雇用を維持拡大するため、米麦・畜産とともに、収益性の高い園芸を強化することにより、本県農業を魅力ある成長産業として発展させる必要があります。 |
| 13 | フードバレーとちぎプロジェクト | フードバレーとちぎの推進 | ＜食のブランド化＞ これまで進めてきた特色ある商品開発に加え、食の関連産業の集積や食を活かした本県への誘客を促進する必要があります。 |
| 14 | 観光立県とちぎづくりプロジェクト | 魅力あふれる観光地づくり | ＜観光客受入環境の整備・充実＞ 東京オリンピック・パラリンピックや本県開催の国体など、国内外から多くの選手や観光客を迎え入れるためには、ソフト・ハード両面にわたり受入環境を整備・充実する必要があります。 |
| 15 | | 戦略的な誘客の推進 | ＜関東広域連携による海外誘客の展開＞ 各地域間の外国人誘客競争が激しくなっている中、雇用の創出や地域の活性化を図るため、広域連携による誘客活動など、戦略性を持ち、観光産業を成長させていく必要があります。 |

○重点戦略3 未来につなぐ環境戦略

| No | プロジェクト | 重点的取組 | 課題 |
|----|---------------------|----------------------|---|
| 16 | 環境を起点とする活力の創出プロジェクト | 環境にやさしいエネルギーの地産地消の挑戦 | ＜熱エネルギーの有効利用＞ 経済の成長に伴いエネルギー需要の増加が見込まれる中、再生可能エネルギーの発電利用に加え、熱活用を進めることにより、エネルギー利用の効率化と地産地消をさらに進める必要があります。 |
| 17 | | 持続的発展が可能な循環型社会の形成促進 | ＜林業の供給体制・需給連携の強化＞ 県産木材の需要拡大を創出するとともに、供給体制を強化し、雇用の拡大と農山村地域の活力につながる安定的な需給連携体制を確立し、林業・木材産業を成長産業に発展させる必要があります。 |